

テレビ番組制作会社の倒産

過去10年間で最多

テレビ番組の制作会社は、過去10年間で最多を更新しました。調査会社「東京商工リサーチ」が集計、分析しました。

それによると2023年1～9月のテレビ番組制作会社の倒産は14件でした。前年同期（6件）の2・3倍のペースで増加しています。通年比較では、14年以降の10年間で、最多だった18年の13件を超えています。

東京商工リサーチは、「20年のコロナ禍の当初は、緊急事態宣言の発令による外出自粛などで番組制作の中止や延期を余儀なくされ、制作会社の業績に大きく影響した。長引く受注減に加え、制作コストや人件費の上昇などから、小規模の制作会社を中心に、倒産は今後も高い水準で推移する可能性が高い」としています。

さらに業種では、「旅番組やグルメ番組、街歩きなど」比較